

兵庫県保険医協会北阪神支部

—新春政策研究会・懇親会のご案内—

# 自衛隊阪神病院 地域医療への役割

講師 自衛隊阪神病院院長  
**森崎 善久** 先生

日時 **2012年1月21日(土)** 16:00 ~ 17:00

会場 **家庭料理 うめ家** (ご参加の方には詳細地図をお送りします)  
(伊丹市宮ノ前1-2-34 阪急伊丹駅から徒歩約5分)

懇親会 17:00 ~ (於: 同上 参加費: 5,000円)



自衛隊阪神病院は、1966年の開設以来「自衛隊の中部地区の基幹病院として、質の高い医療を提供し…信頼される病院を目指すこと」を基本理念として診療にあたってこられました。昨年4月1日から保険医療機関となり、一般開放されています。これは、医師不足など地域医療を取り巻く厳しい現状に貢献しようとするもので、これまで利用できるのは自衛隊員とその家族の方が原則でしたが、現在は地域住民が外来・入院とも通常の保険診療で利用できるようになっています。

この度は院長の森崎先生をお招きして一般開放に至る経緯と今後の方針をおうかがいし、私たち一般開業医との連携の在り方についても意見交換できればと考えています。温かい鍋を囲みながらの企画です。お気軽にご参加ください。



(切り取らずに返信ください) 【FAX返信】078-393-1802

●1月21日(土)政策研究会に

・( ) 出席する ( ) 名 \*人数をお知らせください

地区 \_\_\_\_\_ 医療機関名 \_\_\_\_\_  
お名前 \_\_\_\_\_

兵庫県保険医協会

# 北阪神支部 ニュース

2012年1月5・15日号 No.218

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部  
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル5階

(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/



# 画 竜 点 睛

北阪神支部長 中井 通治

明けましておめでとうございます。本年も保険医協会北阪神支部を宜しく願い申し上げます。

昨年、ブータンの若き国王夫妻が来日されて、どうして日本国民はあれほど癒されたのでしょうか。それは彼の国では国王が一番貧しい人を幸せにすることが国是だから…と聞き及んでおります。ローマ帝国でも皇帝は国民を幸せにする義務を負いました。GNP(国民総生産:Gross National Product)よりGNH(国民総幸福量:Gross National Happiness)の方がずっと重要であるということです。

W. ディズニーが貧しかった頃、ガレージの中で走り回っていたネズミを主人公にミッキーマウスを造り上げ、ディズニーワールドを展開しています。子どもを喜ばせる思いが万人を楽しませることになったのです。

どうも、さだまさしの『風に立つライオン』の歌詞“この偉大な自然の中で病と向かい合えば 神様について ヒトについて 考えるものですね やはり僕たちの国は残念だけれど 何か大切な処で道を間違えたようですね”にあるように医療についても介護についても原点にもどる必要があるようです。3.11のあと国民は何を感じたのか…。

昨年を現す一文字は『絆』でした。竜は空想の動物で縁起のよいものとされています。登り龍と言われる様に役に辰つ年であってほしいですね。想定外の出来事に弱い、テレビしか見ない哲学と戦術のない指導者たちがとても心配です。



本年もよろしくお願いたします

北阪神支部幹事一同

## 地域医療を考える懇談会・感想文

## 病診・職種間連携の必要実感

伊丹市・歯科 西山 茂樹



4人の演者の講演に59人が学びあった

れていたとは感銘を受けました。

2番手もやはり同じ近畿中央病院の西岡清訓先生の肺がん地域連携パス対象についてでした。此处で術後1期の非小細胞肺がんの1A, 1BとのUFT投与するか否か、1Aは経過観察のみで1BになるとUFT服用2年間なのですが、それがデータに基いてされてるのには感心しました。そして胸腔鏡下右肺下葉切除術の動画を観ながら説明を受けましたが、この術式の中で太い肺動脈を誤って傷つけると出血多量により死に至るとのこと、先生によれば緊張の連続らしいです。

続いてはカモミール訪問看護ステーションの訪問看護師、下茂朋子氏の事業所紹介と在宅緩和ケア地域連携パス、ターミナルケアについて説明いただきました。ここで患者さんの死後のグリーンケア期があったことも驚きですが遺族の方々のケアを実践されてるのには頭が下がる思いでした。

最後は保険医協会理事の川村先生で歯科の立場よりがん患者の病院連携クリティカルパスの今後を話されました。やはり抗がん剤による口腔乾燥症による味覚障害、咀嚼障害嚥下障害、これが原因で起こる誤嚥性肺炎などを説明されました。どの癌でも直接死因で1番が肺炎なので口腔ケアは特に必要と感じました。それと唾液腺マッサージの説明は私も訪問歯科医療に関っている立場上大変参考になりました。それぞれの講師の先生方どうもありがとうございました。

12月3日に伊丹市商エプラザにて第28回地域医療を考える懇談会が開催され、59人が参加しました。テーマは「がん患者の病院連携クリティカルパス～阪神地域の場合」でした。

まず近畿中央病院の副院長の小林研二先生の兵庫県下のがん診療連携病院の場所、役割、がん地域連携パスなどの紹介に始まり、胃がんの手術の術式、進行度進行度分類、術後からの連携状況までを解りやすく説きましたが、ここまで連携を確立さ

## 伊丹・宝塚社保協

## 市民の命を守る市政実現を

自治体キャラバンで各市当局と意見交換



中井通治支部長、脇野耕一副支部長が副会長を務める「社会保障をよくする宝塚の会(宝塚社保協)」は11月24日、宝塚市役所で第6回自治体キャラバンを開催。6団体から10人、市側から16人が参加し市内の社会保障充実を求め、当局と意見交換した。

懇談では、社保協側が「国保世帯は低所得がほとんどで、次年度からの値上げは撤回を」と要望したのに対し、市側は「毎年約3億円の赤字が続いており、国庫負担も少なく、一般会計からの繰り入れも難しい。ご理解いただきたい」などとした。

また、小泉勇支部幹事が会長をつとめる「社会保障をよくする伊丹の会(伊丹社保協)」は11月17日、伊丹市役所で第3回自治体キャラバンを開催。7団体から13人、市側から7人が参加した。

あいさつに立った中村一夫事務局長は「東日本大震災後も社会保障改悪が続いている。市民の命と生活を守る立場で今後とも行政運営にあたっていただきたい」と訴えた。

市民の実情を行政に直接訴えた  
上(11/24宝塚)下(11/17伊丹)

■会員専用のメーリングリストを開設しております。

登録いただける方は下記までお知らせください

e-mail:hyogo-hok@doc-net.or.jp

TEL:078-393-1801 FAX:078-393-1802